

想いを、まちへ。

MINATO BANK 2014.9

みなと銀行ミニディスクロージャー誌

第16期 営業の中間ご報告 平成26年4月1日～平成26年9月30日



みなと銀行

地域のみなさまとともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

みなと銀行概要

(平成26年9月30日現在)

名 称	株式会社 みなと銀行 The Minato Bank, Ltd.
本店所在地	〒651-0193 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号
電話番号	078-331-8141(代表)
設立	昭和24年9月
沿革	昭和24年 9月 七福相互無尽株式会社設立 昭和26年10月 相互銀行業免許取得、株式会社七福相互銀行に商号変更 昭和41年10月 株式会社阪神相互銀行に商号変更 昭和47年 9月 大阪証券取引所市場第二部へ上場 昭和48年 8月 同市場第一部へ上場 平成元年 2月 普通銀行に転換し、株式会社阪神銀行に商号変更 平成元年12月 東京証券取引所市場第一部へ上場 平成11年 4月 株式会社みどり銀行と合併、株式会社みなと銀行に商号変更 平成12年 7月 株式会社さくら銀行(現・株式会社三井住友銀行)の 当行株式公開買付(TOB)により、同行の連結子会社化 平成26年 4月 株式会社みなと銀行発足15周年
資本金	274億円
従業員数	2,154人
店舗数	107カ店(兵庫県:102カ店 大阪府:4カ店 東京都:1カ店)
発行済株式総数	410,951千株
上場取引所	東京証券取引所 (市場第一部)
株主数	8,210人
コア資本比率(国内基準)	単体 8.71% 連結 8.98%
格付け	長期発行体格付け「A」(株式会社 日本格付研究所「JCR」) 長期預金格付け 「A2」(ムーディーズ・ジャパン株式会社)
総資産	3兆3,679億円
預金	3兆 534億円
貸出金	2兆3,883億円

Contents

経営理念、みなと銀行概要	1
ごあいさつ	2
中期経営計画	3
15周年記念の取組	4
トピックス	4
経営の健全性	5
業績ダイジェスト[単体]	6
金融円滑化への取組	8
地域密着型金融への取組	8
地域のお客さまへ	
法人のお客さまへ	9
個人のお客さまへ	10
利便性向上への取組	12
お客さま満足度向上への取組	14
環境配慮型金融商品の取扱	14
社会貢献活動	15
中間個別・連結財務諸表	16
株式	17
株主優待制度	18
役員一覧・主要な連結子会社	18
店舗MAP	





取締役頭取

尾野俊二

ごあいさつ

皆さまには、平素よりみなと銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、我が国経済は、本年4月の消費税率引上げに伴う個人消費への影響や足元の円安に伴うコスト上昇などの懸念材料があるものの、全般的には長期にわたるデフレ脱却に向けて緩やかな回復基調を辿ってまいりました。

そうした中、当行は今年度より新中期経営計画「みなとInnovation3」～更なる「進化」に向けた挑戦～(平成26年度～28年度)をスタートさせました。少子高齢化、ネット・モバイル社会が進展する環境の下、地域金融機関本来の役割である「地域の発展・成長に向けた貢献」を通じて、当行の更なる「進化」に繋げる3年間と位置付けておりますが、ここまで取組んでまいりました諸施策や業況は概ね順調に推移しております。

また、今後は、これまで当行が注力してまいりました事業承継サポート、相続関連業務やインターネットバンキングなどに加え、「医療・介護」「農林漁業」「環境」といった地域の成長分野への取組みも一層強化し、新たな産業の育成や雇用創出の観点などからも地域のお役に立ちたいと考えています。

本年4月、おかげさまで当行は発足15周年を迎えることが出来ました。

また、来年1月には、阪神・淡路大震災から20年目を迎えることとなります。あの未曾有の災害とその後の深刻なデフレ経済など、困難な時期を通じて変わらないご支援を頂戴したお客さま、株主の皆さま、地域の皆さまに対しまして、役職員一同、ここに改めて深く感謝申し上げます。

そして、これからも皆さまのご期待に十分お応えできる「存在感ある“みなと銀行”」を目指し、関連会社ともども「みなと銀行グループ」全体で、地域経済・社会の一層の発展・繁栄に貢献できるよう努めてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続き格別のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

スローガン

“みなとInnovation 3”

～更なる「進化」に向けた挑戦～

基本方針



位置付け

「少子高齢化」、「ネット・モバイル社会」が進展する環境の下、地域金融機関として「地域の発展・成長に貢献」することで、更なる『進化』に繋げる3年間

期 間

平成26年4月～平成29年3月(3年間)

主要指標

当期純利益 **200** 億円以上 (3年間累計、連結)
 コア資本比率(※) **6** %以上 (29年3月末、経過措置除く、連結)
 総貸出金残高 **26,000** 億円以上 (29年3月末)

(※)「パーゼルⅢに係る国内基準行向け規制(新基準)」での自己資本比率最低所要水準 4%

主要施策

<p>地域発展への更なる貢献</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域戦略部の設置 ● 地域の成長分野に対する支援強化 ● 金融円滑化への恒常的な取組 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジスマッチング業務の更なる強化 ● 事業承継業務への積極的な取組
<p>お客さま目線での商品・サービス提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ダイレクトバンキング部の設置 ● 相続相談業務の拡充 ● ラインナップの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ会社機能の充実 ● お客さまサポート機能の充実
<p>持続的成長に向けた態勢整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 人材の育成及び活性化 ● 自己資本の充実と管理の向上 ● システム基盤の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンスの徹底 ● リスクマネジメントの強化 ● ALM管理の強化と高度化

「おかげさまで15周年。 想いをまちへ、そして未来へ。」

当行は平成26年4月、発足15周年を迎えることができました。これもひとえに、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのあたたかいご支援、ご愛顧の賜物と役職員一同深く感謝しております。

これからも、わたしたちの想いをこめた、より良い商品やサービス、暮らしや事業に役立つ情報などをご提供し、皆さまとともに未来へ前進してまいります。

防災かまどベンチの寄贈

当行の15周年記念事業として、また来年1月に阪神淡路大震災から20年の節目を迎えるにあたり、防災の日である9月1日、兵庫県及び神戸市に同ベンチ15基を寄贈しました。地元兵庫県の皆さまへ感謝の意をお伝えしたいとの思いから、全役職員からの募金により、寄贈させていただきました。



ワークショップの開催

平成26年8月、「みなと銀行発足15周年記念イベント グラスアートを作ろう」と題した、小中学生を対象としたワークショップを『神戸市立博物館』にて開催し、親子計30組をご招待しました。



エコ軍手の寄贈

平成26年4月の制服リニューアル後、旧制服の一部をエコ軍手として再生いたしました。(計6,000組)

エコ軍手は、平成26年6月、地域の環境保護活動等にお役立ていただくため、「公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会」並びに「神戸市環境局」等に寄贈した他、各営業店に防災用として備え置きました。



でんさいネットサービス15周年記念キャンペーンの実施

15周年記念にちなみ、主要なでんさいネットサービス従量料金を一律150円に割引させていただくキャンペーンを展開いたしました。

キャンペーンの結果、でんさいをご利用いただいているお客さまが87社増加し、新しい決済手段の普及・浸透に寄与することができました。今後もお客さまに「でんさい」の利便性をご理解いただけるよう、様々な取組を進めてまいります。



トピックス

「ダイバーシティ推進サポートチーム」の設置

平成26年1月、ダイバーシティ推進室*に、本部職員5名(他部署兼務者や子育て経験者含む)で構成する「ダイバーシティ推進サポートチーム」を設置いたしました。

当サポートチームは、サポートチーム職員が、女性職員や男性管理職等と面談のため、毎月、各部店を数ヶ店訪問し、①両立支援に対する意見・要望等のヒアリング、②「女性の活躍」に向けたキャリア形成アドバイス、③当行ダイバーシティ推進施策の周知やモニタリング等、ダイバーシティ推進強化に向けたサポート活動を行っております。

* 平成25年10月、「女性の活躍」を主体としたダイバーシティ推進の企画・立案・推進等の専担部署として、人事部内にダイバーシティ推進室を設置。

「均等・両立推進企業表彰」受賞

平成26年9月、厚生労働省の26年度「均等・両立推進企業表彰」において、「均等推進企業部門」及び「ファミリー・フレンドリー企業部門」の2部門で、「兵庫労働局長奨励賞」を同時受賞いたしました。

今回の受賞は、人事制度改正(総合職・一般職のコース別人事を一本化)、女性の新卒者採用拡大、部店長クラスをはじめとした女性管理職の積極的な登用、仕事と育児・介護等を両立するための社内環境整備などの取組が評価されたものです。

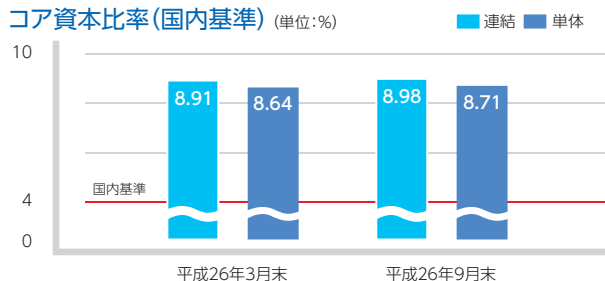
当行では、今後も、ダイバーシティ推進活動に積極的に取り組んでまいります。



基準を大きく上回るコア資本比率

コア資本比率は、連結：8.98%（前期末比+0.07%）、単体：8.71%（同+0.07%）となりました。

国内基準適用行に求められている4.00%を大きく上回っています。



用語
解説

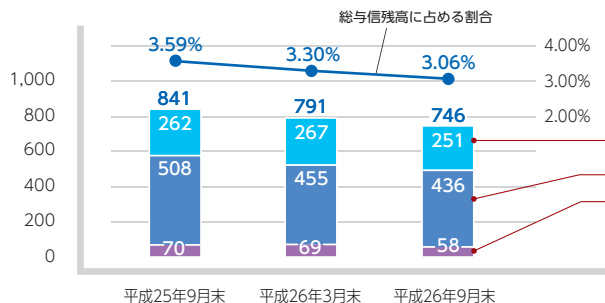
コア資本比率

銀行の健全性・安全性を示す指標のひとつで、海外に支店を持たない銀行は、国内基準で4%以上を確保することが求められています。

資産の健全性

資産内容の健全性向上を図るため、不良債権処理を進める一方で、お取引先の経営改善支援に積極的に取り組んできた結果、金融再生法に基づく開示債権額は、平成26年3月末比45億円減少し、746億円となりました。

金融再生法に基づく開示債権額の推移 (単位:億円)



用語
解説

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

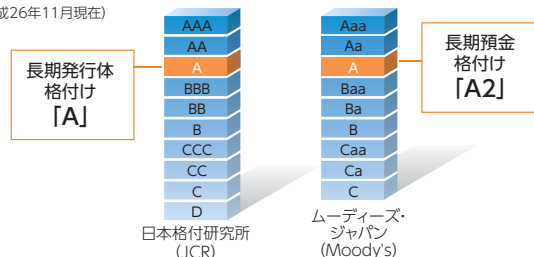
3ヵ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。(但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除く)

格付けは高い評価

株式会社日本格付研究所(JCR)から、長期発行体格付け「A」、ムーディーズ・ジャパン株式会社(Moody's)から、長期預金格付け「A2」を取得しています。

格付け

(平成26年11月現在)



用語
解説

格付け

企業が発行する債券や預金等の元利息が約束通りに支払われる確実性の度合いを、中立的な第三者である格付機関が簡潔な記号で表したものです。

これにより、開示債権比率(総与信に占める開示債権額の比率)は平成26年3月末比0.24%減少し、3.06%となりました。尚、開示債権については90.23%が担保・保証等及び引当金により保全されています。

引当・保全状況 (平成26年9月末)

単位: 億円

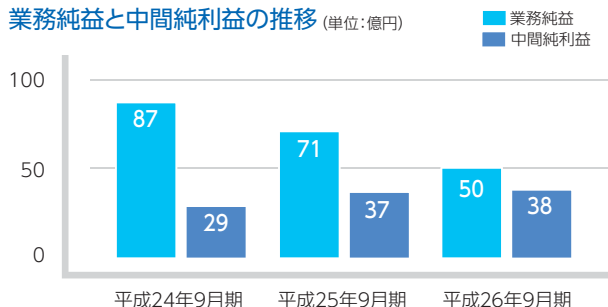
	債権額 (A)		担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/(A)
	債権額	構成比			
計	746	3.06%	504	169	90.23%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	251	1.03%	165	86	100.00%
危険債権	436	1.79%	306	66	85.37%
要管理債権	58	0.23%	32	16	84.54%
正常債権	23,584	96.93%	14,160		
合計	24,330	100.00%	14,664		

損益の状況

業務純益は、経費の増加や、一般貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年同期比21億円減少の50億円となりました。

しかし、中間純利益は、不良債権処理費用の減少などにより、前年同期比1億円増加の38億円となり、期初に公表していた予想を上回ることができました。

業務純益と中間純利益の推移 (単位:億円)



用語解説

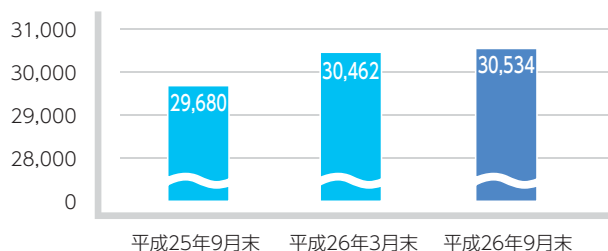
業務純益

業務粗利益から一般貸倒引当金繰入額と経費を差し引いた収益で、銀行の本来業務による収益を示し、一般企業の営業利益に相当するものです。

預金残高は堅調に増加

法個人預金ともに順調に増加したことにより、平成26年3月末比72億円増加し、3兆534億円となりました。

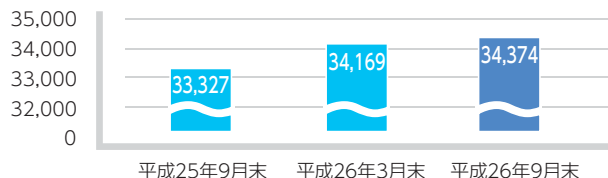
預金残高の推移 (単位:億円)



預かり資産残高は堅調に推移中

お客さまの多様な資産運用ニーズに積極的に対応した結果、預金・投資信託・個人年金資産の合計残高は、平成26年3月末比205億円増加し、3兆4,374億円となり、平成23年以降、3兆円超で推移しています。とりわけ、投資信託は第二地方銀行でトップクラスです。

預り資産残高の推移 (単位:億円)



中小企業や個人のお客さまへの貸出金は全体の8割

お客さま別貸出金は、中小企業のお客さまへ1兆2,135億円(貸出金全体に占める割合50.8%)、個人のお客さまへ6,682億円(同27.9%)、その他のお客さまへ5,064億円(同21.2%)となりました。中小企業・個人のお客さま合計では1兆8,818億円、全体の78.7%を占めています。

中小企業や個人のお客さまへの資金ニーズにお応えしています。

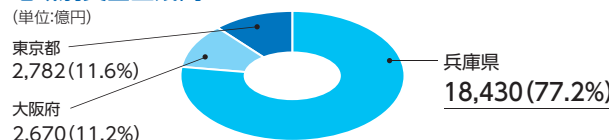
お客さま別貸出金残高 (平成26年9月末)



地元兵庫県での貸出金シェアも8割

地域別貸出金は、兵庫県が1兆8,430億円と貸出金全体の77.2%を占めています。その他の地域では、大阪府2,670億円(同11.2%)、東京都2,782億円(同11.6%)となりました。地域の皆さまへの安定的な資金供給を行っています。

地域別貸出金残高 (平成26年9月末)

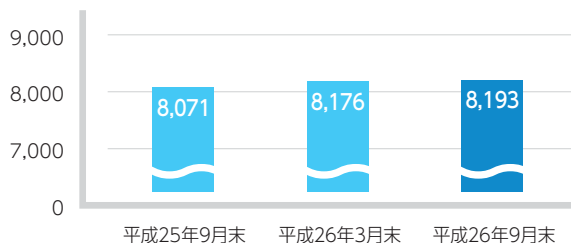


住宅ローン残高は過去最高を更新中

住宅ローン残高は、前期末比17億円増加し、8,193億円となりました。

住宅ローン残高は、過去最高を更新中です。

住宅ローン残高の推移 (単位:億円)

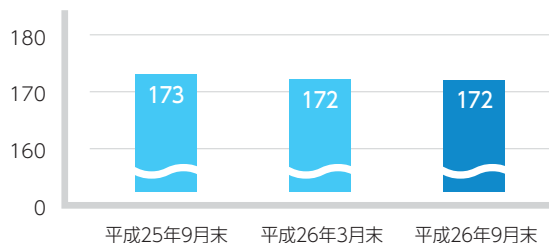


年金受取指定により、シニア世代をサポート

年金受取指定件数は、172千件と、高水準で推移しています。

シニア世代のお客さまに暮らしのメインバンクとしてご利用いただいています。

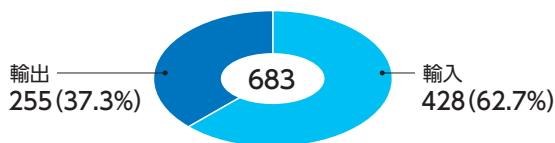
年金受取指定件数の推移 (単位:千件)



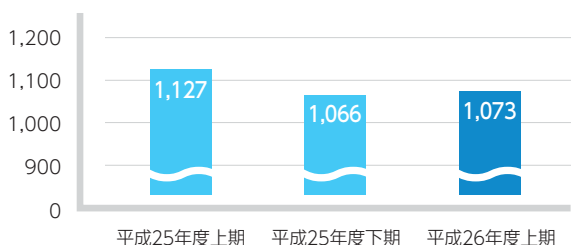
お客さまの外国為替取引を積極的にサポート

平成26年度上期の貿易為替取扱高は、683百万ドル。第二地方銀行では、トップクラスの取扱高です。

貿易為替取扱高 (単位:百万ドル)



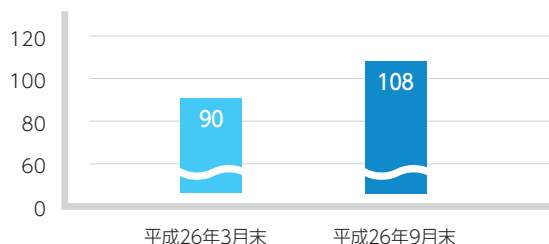
外国為替取扱高の推移 (単位:百万ドル)



個人のお客さまのインターネットバンキングのご利用はリニューアル後も着実に増加

平成26年3月にリニューアルを行いました「みなとダイレクトバンキング」は、6月には、外貨預金・公共債・住宅ローン一部繰上返済等の新たなメニュー機能を追加し、ご契約数は100千先を超えました。今後もより一層お客さまのお役に立ちますよう、利便性の向上と、セキュリティ強化に努めてまいります。

個人のインターネットバンキング契約数の推移 (単位:千先)



中小企業や個人事業主のお客さま及び住宅ローンをご利用の個人のお客さまの様々なご相談等に、よりきめ細かく、かつ、より迅速・的確にお応えするため、全支店に「金融円滑化推進責任者」・「融資ご返済相談担当者」を配置しているほか、ご返済条件の変更等に関わる苦情相談専用の窓口（「金融円滑化苦情相談」専用ダイヤル）を設置しております。

ご返済条件の変更などに関するフリーダイヤル

● 「金融円滑化苦情相談」専用ダイヤル

ご返済条件の変更などに関わる苦情相談専用のフリーダイヤルです。

受付日	相談受付時間	フリーダイヤル
平日	9:00～17:00	0120-033-727
土曜・日曜・祝日	休業	

● 「中小企業のお取引先の貸出ご返済に関するご相談」

専用のフリーダイヤルはございません。

お取引店の担当者、または、お取引店の「融資ご返済相談担当者」までご連絡ください。

● 「住宅ローン等のご返済に関するご相談」専用フリーダイヤル

受付日	相談受付時間	フリーダイヤル
平日	9:00～17:00	0120-623-710
土曜	10:00～17:00	
日曜・祝日	休業（但し、土曜日と重なる祝日は営業します）	

貸付条件変更等の状況 （平成26年9月末基準） （単位：件、百万円）

	合計		中小企業		住宅ローン	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
条件変更等の申込を受けた貸付債権	33,255	1,021,081	31,375	990,188	1,880	30,892
実行に係る貸付債権	30,638	936,532	29,207	912,850	1,431	23,682
謝絶に係る貸付債権	1,109	46,528	984	44,314	125	2,214
審査中の貸付債権	368	11,167	341	10,790	27	376
取下げに係る貸付債権	1,140	26,853	843	22,233	297	4,619

※「謝絶に係る貸付債権」には、平成26年9月末時点で申出から「3ヵ月起」となった審査中の貸付債権（993件、41,632百万円）が含まれています。

「地域密着型金融への取組」については、当行の最重要課題の一つと認識しており、今年度よりスタートした中期経営計画「『みなとInnovation3』～更なる「進化」に向けた挑戦～」においても、基本方針として「地域発展への更なる貢献」を掲げ、積極的に取組むこととしています。

推進にあたっては、

- お取引先に対するコンサルティング機能の発揮
 - 地域の面的再生への積極的な参画
 - 地域やお客さまへの積極的な情報発信
- などの観点から本支店一丸となって取組んでおります。

主な取組状況 （26年度上期実績）

- 日本政策金融公庫との連携による創業者向けローン「船出」の取扱開始（26/4）
- 「みなと就職応援イベント in HYOGO」の開催（26/5）
- 「みなと元気メッセ2014」の開催（26/9）
- 「みなとマネジメントスクール2014」の実施（26/6～26/9）
- 「ひょうご6次産業化ファンド」による農林漁業支援と投資第1号の決定（26/9）
- ベトナム投資開発銀行との提携関係構築（26/10）
- 「みなと×Mラボ 企業・大学交流会」の開催（26/10）
- ASEAN進出支援のための「ひょうご・神戸国際ビジネススクエアセミナー」の開催（26/10）
- 地域イベントへの協賛（姫路みなと祭、丹波篠山デカンシヨ祭 他）

ビジネスマッチング

新たな販売先や仕入先の紹介、新製品開発や事業多角化に際してのパートナー企業の紹介等、お客さまのあらゆる事業ニーズに適したお取引先を紹介するビジネスマッチングサービスを積極的に展開しています。

みなと元気メッセ

平成26年9月、ビジネスマッチング・チャンス創出を目的として「みなと元気メッセ2014」*を開催し、47社のお取引先に出展いただきました。

当日は、多数の来場者と出展者の有意義な交流が図られるなど、ビジネスチャンス拡大のお手伝いをさせていただきました。

* 産業総合見本市「国際フロンティア産業メッセ2014」
(構成団体:兵庫県、神戸市等)と同時開催

後継者育成

みなとマネジメントスクール

平成26年6月から9月にかけて、経営の次世代を担う事業後継者の方と若手経営者を対象としたビジネススクール「みなとマネジメントスクール2014」(全4回)を実施しました。

本スクールは、神戸大学等のご協力を得て、参加者の方に経営に関する実践的な知識を習得していただくことを目的としています。

平成21年の開講以降、毎年実施し、今回参加の21名を含め延べ142名が受講されています。

事業承継支援への取組

事業承継コンサルティング業務

多くの経営者の皆さまが経営の最重要課題の1つと考えておられる事業承継について、それぞれのお客さまの実情やニーズ・課題に合わせた解決策をご提案します。

平成20年6月の業務開始以降、約690件のご相談をお受けし、課題解決についてのご提案をさせていただきました。

主なご相談内容

- 後継者様への株式承継について
- 分散した株式の集約について
- 事業承継と個人の相続を合わせたご相談
- 後継者問題を抱える中小企業さまのM&Aに関するご相談

資本政策支援への取組

当行と関係会社のみなとキャピタル(株)との共同出資で以下のファンドを設立しています。

ファンド名称	目的	出資総額
みなとビジネスリレーファンド	事業承継、事業再生支援	20億円
みなとエクイティサポートファンド	一定の事業基盤を有する企業さまの資本増強や資本構成の見直し支援等	10億円

就職活動支援

「みなと就職応援イベント in HYOGO」の開催

平成26年5月、兵庫県内を中心とした企業17社、兵庫県、神戸市が参加し、学生との出会いの場を提供する合同企業説明会「みなと就職応援イベント in HYOGO」を開催しました。

4回目となる今回は、来春卒業予定者など約440名にご参加いただきました。

「みなと×Mラボ 企業・大学交流会」の開催

平成26年10月、企業の採用担当者と大学等の就職担当者との交流の場を提供する「みなと×Mラボ 企業・大学交流会」を開催しました。

本交流会は、企業と大学のパイプを作ることによりスムーズな採用を支援し、地域経済活性化を図ることを目的としています。

2回目となる今回は、神戸新聞社と共催し、同社が実施する企業と学生のマッチング事業「Mラボ」の紹介を行いました。

兵庫県内の企業21社と17の大学と専門学校にご参加いただき、充実した機会となりました。

農林漁業分野支援

平成26年1月に設立した6次産業化ファンドを活用し、農林漁業分野に対し、積極的な取組を継続しています。平成26年9月、淡路島産の玉ねぎを主体とした地元野菜の加工販売会社へ第1号案件として投資を決定しました。

ファンド名称	ひょうご6次産業化ファンド投資事業有限責任組合		
ファンド総額	10億円		
出資者	株式会社みなと銀行	4.8億円	
	淡陽信用組合	0.1億円	
	株式会社農林漁業成長産業化支援機構	5.0億円	
	みなとキャピタル株式会社	0.1億円	

アジアビジネスサポート

FBC上海2014(日中ものづくり商談会)

平成26年9月3日、4日、中国・上海において、当行のほか全国の地方銀行及び自治体など合計40団体の共催で、「FBC上海2014(日中ものづくり商談会)」を開催しました。

本商談会の当行共催は7回目となり、お取引先から12社が出展されました。

株式会社 フォーバルとの業務提携契約締結

平成26年7月、株式会社フォーバル(本社東京、東証一部上場)と海外進出支援コンサルティング等に関する業務提携契約を締結しました。同社は、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーのASEAN4カ国に拠点を有しており、本提携を通じて、海外ビジネスを展開中、もしくは検討されているお客さまの海外における様々なニーズに対応することが可能となります。

ベトナム投資開発銀行(BIDV)との業務提携

平成26年10月1日、ベトナムの大手銀行であるベトナム投資開発銀行と「ベトナムに進出をするお客さまに対する金融サービスの提供、現地情報提供および進出支援体制の整備」を目的とした覚書を締結しました。

当行では、今回の業務提携を通じてベトナム投資開発銀行(BIDV)の日系企業担当窓口(ジャパンデスク)やベトナム国内(725拠点)の拠点網を活用し、お客さまへより質の高いサービスの提供を行ってまいります。

留学生インターンシップ受入

大学コンソーシアムひょうご神戸が運営する「ひょうご留学生インターンシップ」制度に参加し、平成26年8月から9月にかけてベトナム人留学生2名の受け入れを行いました。

本制度による外国人留学生の受け入れは平成23年以来4回目で、留学生の出身国は中国、タイ、ベトナムとなっています。

個人のお客さまへ

資産運用セミナー等の開催

資産運用に関して、初心者の方から投資経験が豊富な方まで、より一層のご理解をいただくため、個人のお客さまを対象に、投資信託等の資産運用、年金、相続・資産継承等のセミナー・相談会を様々なテーマで各店舗にて随時開催しています。

平成26年度上期の開催状況は以下のとおりです。

セミナー 等名称	大規模セミナー	資産運用セミナー	年金相談会
開催 参加状況	1回開催 参加者:939人	219回開催 参加者:2,414人 (累計)	193回開催 参加者:711人 (累計)
講師等	投信会社	証券・保険会社 本部専門スタッフ	社会保険労務士 本部専門スタッフ
実施 概要等	日米経済の 動向 他	最近の 投資環境等について	公的年金の請求の 仕方、受給方法等



大規模セミナー/(平成26年9月9日 神戸ポートピアホテルにて)

相続関連相談業務の拡充

お客さまの相続についての相談機能の強化を図るため、株式会社朝日信託と業務提携し、三宮コンサルティングプラザにおいて、同信託の弁護士・税理士による遺言信託、遺産整理、財産承継プランニング等に関する法律・税務相談会を実施しています。これまで、シニア世代のお客さまへのサポートとして、サービスの充実を図り、成約件数は3期連続で50件を上回りました。

平成26年度上期	
成約件数	52件

相続手続業務の受付態勢の拡充

平成26年4月に新設の相続コンサルティングセンターでは、窓口でのご相続手続きを迅速に承れる人材の育成に取り組んでいます。また、全店にて郵送主体でお手続きを承る取扱いを開始しました。今後もより利便性の高い商品・サービスの提供に努めてまいります。



行員研修

平成26年6月 「くみなと」ウェルカムキャンペーンの実施

円定期預金、投資信託、外貨定期預金のキャンペーンを実施しました。

キャンペーン期間：平成26年6月2日～8月29日

平成26年11月 「くみなと」教育ローン金利引下げキャンペーンの実施

くみなと教育ローン（証書貸付型）の金利を引下げ、お客さまの教育資金をサポートいたします。

キャンペーン期間：平成26年11月1日～平成27年4月30日

大雨の被害に遭われた皆さまへのご対応

8月15日からの兵庫県大雨災害に係る被災者の皆さまの災害復旧に少しでもお役立ていただくために、「個人ローン（新規取扱分）の金利引下げ対応」、及び「事業者向け災害復旧支援貸付」の取扱いを開始しました。

また、被災者の皆さまのご預金等のお取扱について、預金通帳、お届けのご印鑑等を紛失された場合でも、別途ご本人さまであることを確認のうえ、窓口にてお手続きをさせていただきます。

「Run with You. キャンペーン」の実施

平成26年11月23日に開催された第4回神戸マラソンの応援企画として「くみなと」神戸マラソン定期預金のキャンペーンを実施しました。

キャンペーン期間：平成26年10月1日～11月28日

「くみなと」はばタンキャンペーンの実施

円定期預金、NISA（投資信託）、外貨定期預金のキャンペーンを実施しています。

円定期預金を一回につき300万円以上お預け入れいただいたお客さまに、兵庫県マスコット「はばタン」のグッズをプレゼントいたします。また、定期預金相当額の一部を兵庫県の防災活動等にお役立ていただけるよう寄贈します。



キャンペーン期間：平成26年11月4日～平成27年1月30日

投資信託・個人年金の商品ラインナップ拡充

■平成26年6月

投資信託 「世界優先証券ファンド201406（限定追加型）ヘッジあり」

■平成26年7月

外貨建個人年金 「みらい、そだてる」

■平成26年8月

投資信託 「フィデリティ・USリート・ファンド B（為替ヘッジなし）」

■平成26年9月

投資信託 「世界優先証券ファンド201409（限定追加型）ヘッジあり」

※平成26年9月末現在、投資信託は51商品*、生命保険代理店業務では25商品の取扱いをしております。

* 新規購入申込中止・終了ファンド（22商品）は、含んでおりません。

ネットワークの充実

店舗ネットワークの充実

● 芦屋駅前支店のリニューアル

平成26年9月、芦屋駅前支店をリファイニング建築^(*)という手法により大規模改修し、現在地にてリニューアルオープンいたしました。

新店舗では、ご来店いただいた皆さまにより快適にご利用いただけるよう、お客さまロビーやATMコーナーを拡張するとともに、プライバシーに配慮した個室型の相談窓口やセミナー室、全自動貸金庫を新たに設置する等、店舗設備を更に充実させたものとなりました。

(*)リファイニング建築とは、構造躯体の耐震性能を軽量化や補強によって向上させながら、店舗内外観を一新する建築手法。同手法では、既存躯体を再利用すること等から廃材を削減するなど、環境にやさしい店舗づくりが可能となります。



〒659-0093 芦屋市戸町5-1
(JR芦屋駅北150m、ラポルテ本館北向い)
TEL:0797-32-3700
● 1・2階 延約179坪
● 全自動貸金庫 854函
● ATM 4台

休日営業店舗の充実

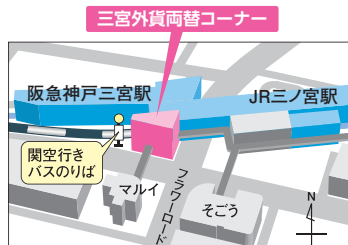
住宅ローン・資産運用休日相談会の開催

一部の営業店では、住宅ローンや資産運用の相談会を日曜日に開催しており、ゆっくりご相談いただけます。

※開催店舗・日時など詳しくは、みなと銀行ホームページ(<http://www.minatobk.co.jp>)をご覧ください。

三宮外貨両替コーナーの休日営業

三宮駅前「神戸交通センタービル」2階で「三宮外貨両替コーナー」を営業しています。
(営業時間(休日・平日とも)
11:00-19:00)



ATMネットワークの充実

当行では、三井住友銀行とのATM相互開放(他行利用手数料の無料化)を実施しています。

また、セブン銀行ATM、ローソンATM、ファミリーマートなどに設置されているイーネットATM、並びにイオングループに設置されているイオン銀行ATM等で、ご出金やご入金をご利用いただけます。

コンビニATMなどのご利用にあたって、下表の通り当行所定の手数料が必要となりますが、(みなと)プレミアム普通預金口座で当行所定のお取引条件を満たされている場合は、平日8:45~18:00は手数料無料、それ以外の時間帯は108円割引になります。

	出金	入金	カード 振込	入出金手数料	
				時間内	時間外
三井住友銀行(アットバンク含む)	○	×	○	無料	108円
セブン銀行ATM	○	○	×	108円	216円
ローソンATM、イーネットATM	○	○	×	108円	216円
上記以外のコンビニATM	○	×	×	108円	216円
ゆうちょ銀行	○	○	×	108円	216円
イオン銀行	○	○	○	108円	216円

(注) 1.ご利用の金融機関により営業時間、手数料、利用金額などが異なることがあります。
2.セブン銀行ATMマーク、ローソンATMマーク、イーネットATMマークのないコンビニATMでは手数料等サービス内容が異なります。
3.福岡県内に設置しているアットバンクの出金手数料は時間内108円、時間外216円となります。

住宅ローンプラザの休日営業

平日はお仕事等でご来店が困難なお客さまにも、ご相談いただけるよう、平日以外に土曜日2カ所、日曜日10カ所の住宅ローンプラザを営業しています。

営業時間	10:00~17:00	土曜日	日曜日
三宮住宅ローンプラザ(三宮センタープラザ東館2階)	TEL.078-332-6650	○	○
塚口住宅ローンプラザ(みなと銀行塚口支店内)	TEL.06-6427-8535	-	○
西宮住宅ローンプラザ(みなと銀行西宮支店1階)	TEL.0798-32-6777	-	○
本山住宅ローンプラザ(みなと銀行本山支店2階)	TEL.078-451-3210	-	○
藤原台住宅ローンプラザ(みなと銀行藤原台支店1階)	TEL.078-987-3350	-	○
舞子住宅ローンプラザ(みなと銀行舞子支店2階)	TEL.078-782-4561	-	○
西神住宅ローンプラザ(みなと銀行西神ビル1階)	TEL.078-991-9933	-	○
西明石住宅ローンプラザ(みなと銀行西明石支店3階)	TEL.078-927-3062	-	○
加古川住宅ローンプラザ(みなと銀行加古川支店2階)	TEL.079-423-0248	-	○
姫路住宅ローンプラザ(みなと銀行姫路中央支店内)	TEL.079-288-2277	-	○
梅田住宅ローンプラザ(みなと梅田ビル10階)	TEL.06-6361-3641	○	-

利便性向上への取組

ダイレクト・チャンネルの取組

- 平成26年3月に「みなとインターネット・モバイル（預金系）」と「みなとインターネット《投信》」を統合し、リニューアルしました「みなとダイレクトバンキング」では、残高照会・入出金明細照会・振込振替・定期預金・外貨預金・公共債・投資信託・住宅ローン・災害義援金口座への募金等、幅広いメニューをご用意しております。
今後とも、お客さまにお一層満足いただけるよう、サービスの向上と利便性の拡充に努めてまいります。



個人のお客さま

●みなとダイレクトバンキング

新たな「みなとダイレクトバンキング」では色々な機能が追加され便利になりました。

新たな機能	具体的な内容・備考
残高照会・入出金明細照会	・リアルタイムの明細が照会できる時間帯を拡大しました。 平日 8:00～21:00、土日祝日 9:00～17:00
定期預金	・総合口座に限り、定期預金口座の新規開設が可能です。 ・積立定期預金、セレクトパック、ねんきん定期につきましても、平成26年6月よりお取扱いできるようになりました。
投資信託	・投資信託の新規口座開設が可能です。 ・15時まで当日のお取引がいただけます。 ・予めお客さま自身が指定した「基準価額」に達した際に、電子メールでお知らせします。
外貨預金	・外貨普通預金の口座開設、お預入、お引出 ・外貨定期預金のお申込、ご解約 ・お受取金額のシミュレーション機能
公共債	・債券口座開設、ご購入、中途換金が可能です。
住宅ローン	・住宅ローンのご契約内容照会 ・一部繰上返済のシミュレーション、一部繰上返済申込
セキュリティ対策(ワンタイムパスワード)	・ハードウェアトークンによるワンタイムパスワード認証が可能です。
インターネットからのお申込	・ご利用開始、サービス利用口座の追加登録、パスワード失念時の再設定の申込みがインターネットからご利用いただけます。

みなとダイレクトバンキングヘルプデスク (平日9:00～21:00、土日祝日9:00～17:00) ☎0120-89-3710

●海岸通支店

海岸通支店は、電話やインターネットで、店頭よりもおとくな金利で定期預金をご利用いただくための専用支店です。



みなと銀行海岸通支店 ☎0120-03-7120 (平日9:00～17:00)

法人のお客さま

●みなとビジネスWeb・みなとでんさいネットサービス

残高照会、入出金明細照会、振込・振替、総合振込・給与振込、代金回収サービスなどご利用いただけます。また、平成25年2月より、インターネットよりご利用いただける電子記録債権(でんさい)取引として、でんさいネットサービスの取扱を開始しました。平成26年8月「みなとビジネスWeb」をご利用いただいているお客さまが、不正利用による被害を受けられた際の補償方針について、ニュースリリースへ掲載いたしました。今後とも、法人のお客さまの資金管理、決済等のお役に立ち、操作性の向上・セキュリティ強化に努めてまいります。



みなとビジネスWebヘルプデスク (平日9:00～18:00) ☎0120-45-5072



みなとでんさいネットヘルプデスク (平日9:00～18:00) ☎0120-37-1036

●みなと外国為替WEB

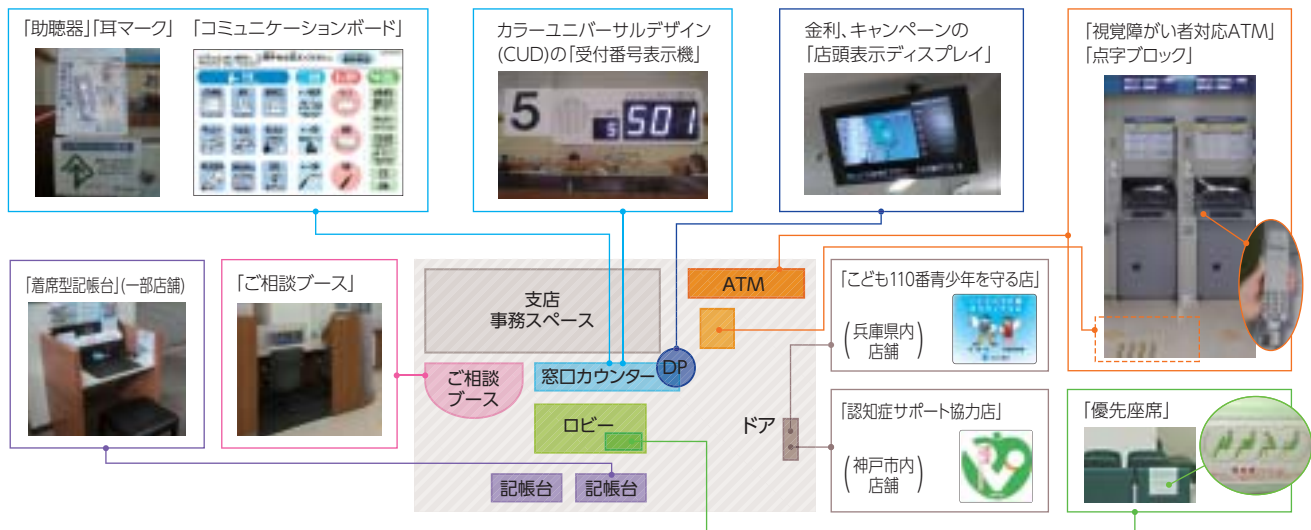
平成26年1月より、ホームページの「みなと外国為替WEB」ページに「ご利用マニュアル」「書式ダウンロード」など最新の操作マニュアルを追加し、よりご利用いただきやすく、機能改善を行いました。



みなと外国為替WEBサポートデスク (平日9:00～17:00) ☎0120-73-7127

お客さま満足度向上への取組

当行では、全てのお客さまが安心してご利用いただけるように様々な取組を行っております。



環境配慮型金融商品の取扱

環境認証取得の法人向け「みなとエコローン」

以下(*1)のいずれかの環境認証を取得した法人のお客さまに対し、貸出金利を優遇します。

- *1
- ①「神戸環境マネジメントシステム (KEMS)」
 - ②「エコアクション21」
 - ③「ISO14001」

個人向け「みなとエコ住宅ローン」 「みなとエコ商品購入ローン」

新エネ・省エネ機器*2を備えた住宅およびCASBEE神戸 (神戸市建築物総合環境評価制度) の総合評価があじさいの花4つ以上の住宅を購入・建築されるお客さま又はそれらの機器を購入・設置されるお客さまに対し、貸出金利の引下げ等を実施しています。

- *2 太陽光発電システム、エコウィル、エコキュート、太陽熱高度利用システム、エネファーム

「みなとエコ私募債」

当行が定める銀行保証付私募債の発行基準を充足され、左記(*1)のいずれかの環境認証を取得されている企業に対して、私募債発行の手数料等を優遇します。

カーボンオフセット定期預金 「みなとエコ物語」

平成22年3月から9月まで期間限定で、森林カーボンオフセットサービスを利用した預金商品を金融機関として初めて取扱いましたが、取扱終了後も、多くのお客さまから賛同のお声をいただき、平成24年5月から再開の運びとなりました。

森林カーボンオフセットサービス利用料 (CO₂削減目標を側面支援するサービス) として当行が拠出する資金は、兵庫県森林組合連合会を通じて兵庫県内の森林環境を維持するために活用されます。



● 地域のお客さまへ

社会貢献活動

環境保全

「須磨海岸クリーン作戦」への参加

平成26年9月、「須磨海岸クリーン作戦」(実施主体:須磨海岸を美しくする運動推進協議会)に行員とその家族51名が参加しました。

今後も継続して環境保全活動に取り組んでまいります。



丹波市豪雨災害への取組

丹波市への募金

平成26年10月、当行が冠協賛しました「みなと銀行スペシャルマッチ」と題した『INAC神戸レオネッサ』の公式戦において、選手と当行行員が協力して、丹波市への募金活動を行い、義援金の寄贈を行いました。



スポーツ振興

「第4回神戸マラソン」への協賛

平成26年11月開催の「第4回神戸マラソン」(主催:兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、兵庫陸上競技会)に4年連続で女子ゼッケンスポンサーとして協賛しました。

また、当行からも行員がランナーとして参加した他、給水ボランティアとして、参加ランナーを応援しました。



バリアフリーの取組

お客さまに優しい店づくり

お客さまがより便利にご利用しやすいよう、店舗でのバリアフリー化を進めております。着席型の記帳台、ひじ付ロビー椅子、点字誘導マットの設置等、様々な取組を行っており、今後も地域のお客さまに優しい店づくりに取り組んでまいります。



地域コミュニティへの参画

地域イベントへの参加・協賛

地域密着への取組の一環として、兵庫県内各地で開催されるお祭などのイベントへ参加・協賛しています。



篠山支店では篠山デカンショ祭へ参加 長田神社 夏越祭で当行オリジナルうちわを配布



加古川統括部では加古川ツアーデーマーチへ参加

中央市場支店では第2回うまいもんグランプリへ審査員として参加

※上記の写真は、参加・協賛したイベントの一部です。

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

■資産の部

現金預け金	337,303
コールローン	649
買現先勘定	5,000
商品有価証券	576
有価証券	563,659
貸出金	2,388,346
外国為替	11,509
その他資産	21,084
有形固定資産	35,059
無形固定資産	4,993
前払年金費用	2,193
繰延税金資産	7,574
支払承諾見返	12,804
貸倒引当金	△22,816
資産の部合計	3,367,936

■負債の部

預金	3,053,498
譲渡性預金	21,128
コールマネー	547
債券貸借取引受入担保金	43,169
借入金	67,191
外国為替	118
社債	28,000
その他負債	14,590
賞与引当金	868
退職給付引当金	5,142
睡眠預金払戻損失引当金	681
支払承諾	12,804
負債の部合計	3,247,741

■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,557
資本準備金	27,431
その他資本剰余金	22,125
利益剰余金	34,390
利益準備金	53
その他利益剰余金	34,337
別途積立金	2,325
繰越利益剰余金	32,012
自己株式	△561
株主資本合計	110,871
その他有価証券評価差額金	9,209
評価・換算差額等合計	9,209
新株予約権	114
純資産の部合計	120,195
負債及び純資産の部合計	3,367,936

中間損益計算書

(自 平成26年4月 1日
至 平成26年9月30日)

経常収益	28,587
資金運用収益	19,809
(うち貸出金利息)	16,657
(うち有価証券利息配当金)	2,872
役員取引等収益	6,314
その他業務収益	802
その他経常収益	1,660
経常費用	22,739
資金調達費用	1,333
(うち預金利息)	852
役員取引等費用	2,256
その他業務費用	78
営業経費	17,108
その他経常費用	1,961
経常利益	5,847
特別損失	82
税引前中間純利益	5,765
法人税、住民税及び事業税	1,499
法人税等調整額	443
法人税等合計	1,943
中間純利益	3,821

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

■資産の部

現金預け金	337,322
コールローン及び買入手形	649
買現先勘定	5,000
買入金銭債権	2,808
商品有価証券	576
有価証券	560,517
貸出金	2,373,793
外国為替	11,509
リース債権及びリース投資資産	9,902
その他資産	33,138
有形固定資産	35,144
無形固定資産	5,112
退職給付に係る資産	501
繰延税金資産	8,074
支払承諾見返	12,991
貸倒引当金	△24,385
資産の部合計	3,372,656

■負債の部

預金	3,045,547
譲渡性預金	17,128
コールマネー及び売渡手形	547
債券貸借取引受入担保金	43,169
借入金	67,191
外国為替	118
社債	28,000
その他負債	26,282
賞与引当金	972
退職給付に係る負債	4,066
役員退職慰労引当金	55
睡眠預金払戻損失引当金	681
繰延税金負債	190
支払承諾	12,991
負債の部合計	3,246,943

■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,557
利益剰余金	38,913
自己株式	△561
株主資本合計	115,394
その他有価証券評価差額金	9,543
退職給付に係る調整累計額	△307
その他の包括利益累計額合計	9,235
新株予約権	114
少数株主持分	969
純資産の部合計	125,713
負債及び純資産の部合計	3,372,656

中間連結損益計算書

(自 平成26年4月 1日
至 平成26年9月30日)

経常収益	32,061
資金運用収益	19,574
(うち貸出金利息)	16,687
(うち有価証券利息配当金)	2,394
役員取引等収益	7,266
その他業務収益	3,592
その他経常収益	1,628
経常費用	25,965
資金調達費用	1,311
(うち預金利息)	852
役員取引等費用	1,918
その他業務費用	2,685
営業経費	18,069
その他経常費用	1,980
経常利益	6,095
特別損失	82
固定資産処分損	79
減損損失	2
税金等調整前中間純利益	6,013
法人税、住民税及び事業税	1,728
法人税等調整額	483
法人税等合計	2,211
少数株主損益調整前中間純利益	3,801
少数株主利益	58
中間純利益	3,743

中間連結包括利益計算書

(自 平成26年4月 1日
至 平成26年9月30日)

少数株主損益調整前中間純利益	3,801
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	2,572
退職給付に係る調整額	127
その他の包括利益合計	2,700
中間包括利益	6,501
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	6,439
少数株主に係る中間包括利益	61

株式の状況

(平成26年9月30日現在)

●発行済株式数 410,951千株 ●株主数 8,210人

大株主

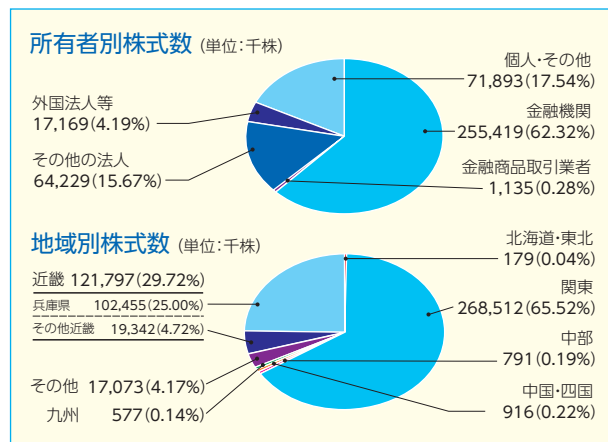
(平成26年9月30日現在)

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	184,828	45.04
みなと銀行共栄会	32,648	7.95
日本生命保険相互会社	10,801	2.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,687	2.36
みなと銀行従業員持株会	9,193	2.24
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	5,661	1.37
三井住友海上火災保険株式会社	5,220	1.27
住友生命保険相互会社	5,203	1.26
明治安田生命保険相互会社	3,532	0.86
株式会社三井住友銀行信託口	3,317	0.80

- (注) 1. 株式会社三井住友銀行の株数には、同行が退職給付信託の信託財産として提出し、議決権行使の指図権を留保している当行株式165,500千株(持株比率40.33%)を含んでおります。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)」であります。
2. 上記の株式会社三井住友銀行信託口は、「従業員持株会連携型ESOP」導入に伴い、設定された信託であります。なお、当該株式は財務諸表上、自己株式として処理しております。
3. 持株比率は自己株式(3,942千株)のうち、従業員持株会信託口所有自己株式(3,317千株)を除く、当行所有自己株式(625千株)を控除して計算しております。

単元株式の分布状況

(平成26年9月30日現在)



株式のご案内

- **決算期** 毎年3月31日
- **定時株主総会**
(開催日) 毎年4月1日から3か月以内に開催します。
(基準日) 毎年3月31日
- **単元株式数** 1,000株
- **配当金受領株主確定日**
3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。
*配当金のお受け取りは、みなと銀行の預金口座振込をご利用いただけますと早くて便利です。
- **公告方法**
電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、神戸新聞および日本経済新聞に掲載します。
URL <http://www.minatobk.co.jp>

- **株式上場市場**
東京証券取引所 市場第一部
- **株主名簿管理人**
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **同連絡先**
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031(通話料無料)

- **特別口座の口座管理機関**
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- **同連絡先**
〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話0120-094-777(通話料無料)

- (ご注意)
- 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなっております。口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人である三井住友信託銀行ではお取扱できませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行へお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

株主優待制度について

株主の皆さまからの日頃のご支援への感謝とともに、当行株式の魅力を高め、より多くの方々に当行株式を中長期的にお持ちいただけるよう、株主優待定期預金の取扱いをしております。

● 商品概要

商品名	株主優待定期預金(スーパー定期)
ご利用対象者	平成26年3月末時点で 当行株1,000株以上保有の個人株主さま
取扱期間	平成26年7月1日から 平成27年6月30日までの1年間
お預け入れ期間	1年
お預け入れ金額	10万円以上300万円以下
適用金利	店頭表示金利+0.3% 満期日前に中途解約された場合は、 当行所定の中途解約利率を適用
その他	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年6月末、対象の株主さまへ郵送する「株主優待定期預金クーポン」と引き換えに本定期預金のお預け入れを受付 クーポンの第三者への譲渡は不可 海岸通支店、神戸ポート支店、住宅ローンプラザを除く営業店窓口のみで取扱い 満期日以降は満期日の店頭表示金利(1年もの)にて自動継続

役員一覧

(平成26年9月30日現在)

※ 取締役頭取 (代表取締役)	尾野 俊二
※ 専務取締役 (代表取締役)	後藤 盛次
※ 専務取締役 (代表取締役)	貞 莉 茂
※ 常務取締役 役	安国 尚史
※ 常務取締役 役	木村 真也
※ 常務取締役 役	近藤 智彦
取締役 (社外役員)	大橋 忠晴
常勤監査役	菊池 正八州
常勤監査役	西村 隆嗣
監査役 (社外役員)	渡邊 勝幸
監査役 (社外役員)	大麻 博範
監査役 (社外役員)	余部 信也
常務執行役員	森本 剛
常務執行役員	園尾 善雄
執行役員	難波 克吉
執行役員	村上 卓史
執行役員	岸本 敏彦
執行役員	近藤 将司
執行役員	中島 亨
執行役員	織田 研二郎
執行役員	阿曾 薫
執行役員	河井 友之
執行役員	山下 勝司
執行役員	丸山 克明
執行役員	田中 照士
執行役員	小笠原 貴生
執行役員	藤井 生也
執行役員	加藤 浩一

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

主要な連結子会社

(平成26年9月30日現在)

名 称	主要な事業の内容
みなとビジネスサービス(株)	事務処理代行業務他
みなとアセットリサーチ(株)	不動産・動産の調査業務
みなと保証(株)	信用保証業務
みなとリース(株)	リース業務、ファクタリング業務他
(株)みなとカード	クレジットカード業務他
みなとシステム(株)	コンピュータ関連業務他
みなとキャピタル(株)	投資業務、経営相談業務他
みなとコンサルティング(株)	セミナー・研修会運営、経営相談業務他

主要営業エリアである兵庫県を中心に107か店を有し、兵庫県下最大規模の店舗ネットワークを展開しています。

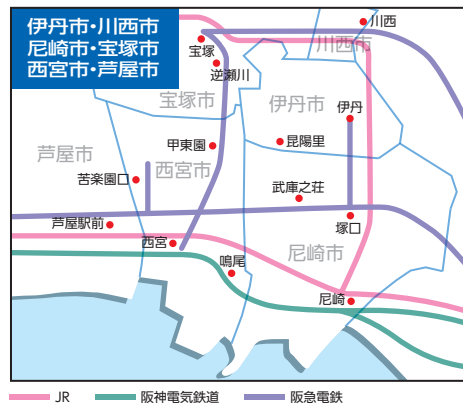
エリア	店舗数*
兵庫県	102か店
うち神戸市	42か店
大阪府・東京都	5か店
合計	107か店

*西神・三宮・梅田の各住宅ローンプラザ、非対面式個人ローン専門店「神戸ポート支店」、非対面式インターネット・テレフォン専門店「海岸通支店」を含みます。移動店舗「みなとキャビン出張所」は含みません。



住宅ローンプラザ

店舗名	
姫路住宅ローンプラザ	三宮住宅ローンプラザ
加古川住宅ローンプラザ	本山住宅ローンプラザ
西明石住宅ローンプラザ	西宮住宅ローンプラザ
西神住宅ローンプラザ	塚口住宅ローンプラザ
舞子住宅ローンプラザ	梅田住宅ローンプラザ
藤原台住宅ローンプラザ	



海外店舗

名称
上海駐在員事務所 (日本美納都銀行股份有限公司 上海代表処)



※表紙の写真は、帆船 海王丸。左の写真は上よりコウノトリ、神戸港、風見鶏の館、明石海峡大橋、姫路城(姫路市提供)。